

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

感染予防対策

事業名	日高中部消防組合における新型コロナウイルス感染対象事業 (自立式簡易水槽購入事業)	事業費	125万1千円
		実施計画No.	R4-18
事業概要	大規模災害による断水時においても感染症予防対策を徹底するため、持ち運び可能な簡易水槽を購入し、断水地域や避難施設での救急資機材やリネンの洗浄、手指衛生等、消防活動に使用する水を確保できる環境を整備するもの		
成果目標	持ち運び可能な簡易水槽を購入することで、断水地域や災害時の避難施設における地域住民や医療従事者、救急隊員等の新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底を図る。 (整備率100%)		
事業実績	○自立式簡易水槽の購入に係る経費 ・自立式簡易水槽一式2台 629,200円+622,600円=1,251,800円		
効果検証	災害現場での活動実績はないが、避難施設や断水地域に持ち運び可能な簡易水槽を有効配置することで、救急資機材やリネンの洗浄、手指衛生等の感染予防対策の徹底と罹災者を含めた集団感染の発生リスクの低減を図るなど、災害計画を強化・充実することができた。(整備率100%)		

事業名	日高中部消防組合における新型コロナウイルス感染対象事業 (消防職員感染防止対策事業)	事業費	2,831万4千円
		実施計画No.	R4-19
事業概要	日高中部消防組合において、消防職員の感染防止策を強化するため、職員共有物品の数量確保及び感染症患者隔離搬送バックを整備するもの。		
成果目標	職員間で共有する物品の確保及び感染症患者隔離搬送バックを整備をすることで、感染防止対策が強化され、火災や緊急出動時における住民サービスの維持を図る。(職場内クラスター発生件数0件)		
事業実績	○消防職員感染防止対策の整備に係る経費 ・防火服(69着) : 20,644,800円 ・ドライスーツ(6着) : 750,631円 ・感染症患者隔離搬送標準型交換バグー式(47枚) : 6,593,070円 ・寝具一式(8組) : 326,480円 合計28,314,981円		
効果検証	職員共有物品の数量確保により、共有頻度の低減と定期的な消毒作業が可能となり、職場内の集団感染の発生を回避できたことで消防体制を維持・継続することができた。また、感染症患者隔離搬送バックの整備により、従事者とそれ以外の関係者への二次感染を抑止することができた。(職場内クラスター発生件数0件)		

事業名	コロナ禍における安心安全な観光客誘致促進事業	事業費	490万6千円
		実施計画No.	R4-13-②
事業概要	観光入込客数の回復を図るための新ひだか町の魅力PR事業を行うなかで、観光情報冊子等にコロナ対策の啓発を行い、コロナ禍においても観光客が安心して観光できる環境を整えるもの。		
成果目標	新ひだか町の魅力をPRする観光情報冊子等のなかでコロナ対策の啓発を行うことにより、コロナ禍においても観光客の回復を目指す。 (観光入込客数のR5実績がR4実績以上)		
事業実績	OPRコンテンツ作成に係る経費 ・イラスト作成業務委託料(21個) : 484,000円 ・観光情報冊子制作業務委託料(2種類・各2万部) : 3,872,000円 ・動画制作業務委託料(4本) : 550,000円 <p style="text-align: right;">合計 : 4,906,000円</p>		
効果検証	コロナ対策の啓発を兼ね備えたPRを行ったことで、観光客の安心・安全が図られ、さらに観光客の回復も期待できる。(R5実績未確定)		

事業名	公共施設等感染予防対策事業	事業費	900万1千円
		実施計画No.	R4-15
事業概要	簡易水洗式屋外トイレ、町有バス及び公共施設の会議室等に感染防止のための整備を行うことで、利用者の感染のリスク低減を図るもの。		
成果目標	公共施設等を利用する際の密回避や換気設備等の整備を行い、感染予防対策を強化することで、利用者の感染リスクの低減を図る。(対象公共施設等におけるクラスター発生件数0件)		
事業実績	O公共施設等の感染予防対策に係る経費 ・屋外簡易トイレ整備(2基) : 1,364,000円 ・町有バス内オゾン発生装置取付(3台) : 542,498円 ・換気機能付エアコン設置(1台) : 770,000円 ・非接触型検温器設置(6台) : 1,650,000円 ・カーテン等取付(48ヶ所) : 4,675,000円 ・対象施設 : 役場静内庁舎、総合ケアセンター、多目的バス、医療バス、静内霊園内、こうせい児童館、青柳児童館、山手児童館、みなと児童館、静内保育所、豊畑地域保育所 <p style="text-align: right;">合計:9,001,498円</p>		
効果検証	公共施設の感染予防対策が強化されたことで、利用者の感染リスクの低減が図られた。(対象公共施設等におけるクラスター発生件数0件)		

事業名	新型コロナウイルス感染症抗原検査事業	事業費	935万
		実施計画No.	R4-12
事業概要	令和3年度に医療・介護関係事業者等に配付した抗原検査機器の検査キットを追加配付し、現場で働くエッセンシャルワーカーが日常的に検査受検ができる環境を整えるもの。		
成果目標	抗原検査キットを追加で事業者へ配付することで日常的な検査受検が可能となり、町民生活を維持するために現場で働き続けるエッセンシャルワーカーの安心・安全な環境づくりを整える（対象施設の新型コロナウイルス感染症による休業0件）		
事業実績	○抗原検査キット購入に係る経費 ・検査キット（カートリッジ）@18,700円×500箱=9,350,000円		
効果検証	抗原検査キットを購入し事業者へ配付したことで日常的な検査受検が可能となり、新型コロナウイルス感染症による休業を未然に防ぐことができた。（休業0件）		

事業名	感染症対策物品購入事業	事業費	629万1千円
		実施計画No.	R4-35
事業概要	コロナ感染症の感染予防のため、感染防止に資する衛生用品等を整備し、安心・安全な公共的空間の確保及び維持を図るもの		
成果目標	不特定多数が集まる公共施設にマスクや消毒液等の衛生用品を整備することで、感染防止対策の維持・強化を図る。（公共施設等の利用制限0件）		
事業実績	○感染症対策物品購入にかかる費用 ・マスク：2,163,590円 ・消毒液：2,088,889円 ・手袋：942,172円 ・タオル：52,800円 ・石鹼等：520,152円 ・ハイター・除菌剤：513,910円 ・フェイスシールド：9,900円 合計：6,291,413円		
効果検証	公共施設等にマスクや消毒液等の備蓄品を補充したことで、感染防止対策の維持・強化が図られた。（公共施設等の利用制限0件）		